

しょくいく 食育だより

令和6年3月 栃木県立富屋特別支援学校

しょくいく 食育だよりでは、ほんこう 本校の しょく 食 にかん に関する実態や じったい しょくいく 食育 のとくみ 取組 などについてお知らせします。

★しょくいく 食育もICT★



ほんこう 本校では ICT (じょうほうつうしんぎじゅつ 情報通信技術) をかつよう 活用した しょくいく 食育 にもとくみ 取り組んでいます。

「きゅうしょく 給食ができるまで」はプレゼンテーション ツールで ちゅうぼう 厨房 のさぎょう 作業 のようす 様子を知ることができます。

「とちぎ 栃木のきょうどりようり 郷土料理 しもつかれ」はタブレット等をつか 使った かみしばい 紙芝居 やクイズをとお 通して しもつかれ のゆらい 由来や ざいりょう 材料 についてまな 学べます。



★しょうがくぶ 小学部★

しょうがくぶよねんせい 小学部4年生では、せいかつたんげんがくしゅう 生活単元学習 「調理をしよう」で、でんし 電子レンジをつか 使った ちょうり 調理 にとくみ 取り組みました。今回つくったのは「フォンダン・ショコラ」。こどもたちはじぜんがくしゅう 事前学習で、ちょうり ひつよう 調理に必要な ざいりょう 材料、ちょうり てじゅん 調理の手順、ちょうり きぐ 調理器具の使い方などをがくしゅう 学習し、フォンダン・ショコラの調理をとてもしみにしていました。

ちょうりとうじつ 調理当日はいきいきとした ひょうじょう 表情でとくみ 取り組み、でんし 電子レンジであた 温めたふくら 生地のショコラをみてにっこり、えがお 笑顔 を浮かべていました。さいご 最後には各自で とくみ 取り組み、おののお 各々のショコラをあじ 味わいました。



★^{ちゅうがくぶ}中学部★

^{ちゅうがくぶ}1年生は、^{ちゅうがくぶ}生活に慣れてきた2学期から、生徒が中心となって給食の配膳に取り組み始めました。各学級から数名ずつ係の生徒が、役割を分担し、協力し合っています。

初めは、配膳用テーブルの運び方や拭き方、しゃもじやトングなどの使い方などを教師が示範し、一緒に盛り付けの量の調整を行いながら取り組んできました。毎日繰り返し行うことで、生徒達は、時間になると、進んで身支度を整え、自主的に配膳用テーブルの準備をしたり、盛り付けの量を自分で調整したりできるようになってきました。

配膳を始めて6か月、教師達が見守る中、生徒達は衛生面に気を付けながら黙々と取り組み、準備したことで、給食への感謝の気持ちも深まってきています。



★^{こうとうぶ}高等部★

高等部の給食委員会では、生徒が中心になって、給食に興味をもち、楽しく給食を食べることができるような取り組みを行っています。旬の食材調べで分かったことや日々の給食の献立を記入したものを食堂前や3棟昇降口付近に掲示し、みなさんに給食を楽しみにしてもらえるようにしています。また、各学級へ牛乳用のストロー配付も行っています。



〈^{しゅん}旬の^{しよくざいしら}食材調べ〉



〈^{きやうしつ}教室への^{くば}ストロー配り〉